まさのレポート
Masano Report
8
埼玉県議会議員 山本まさの

2013年春号
埼玉県議会 民主党・
無所属の会 越谷支部
〒343-0042
埼玉県越谷市千間台東2-7-11-102
Tel:048-973-3800
Fax:048-973-3801
e-mail:masano.yamamoto@sea.plala.or.jp
http//www.y-masano.jp/

料金別納
郵便
はつらつ越谷
のび のび いき いき
郵便区内特別

これまでご縁のあった方々にお送りしています。ご不用の方はお手数ですがその旨ご連絡ください。

埼玉の民俗芸能が舞台に集結。越谷も獅子舞を披露。

埼玉県教育委員会、生涯学習文化財課主催
第2回埼玉県民俗芸能公開事業

第1回は、川越比企・西武地域で開催。
第2回となった今回は、春日部市の「やったり踊り」、
越谷市の「下間久里の獅子舞」（写真）、蓮田市の「閏戸の式三番」が、
春日部市民文化会館の舞台で披露されました。
また特別出演として、春日部市富多小学校の児童と
榎囃子神楽連による囃子神楽も演じられました。

1月27日、埼玉県を代表する民族芸能を集めてブロック別に紹介する事業が、春日部市民文化会館大ホールで行われました。

県東部の3つの民俗芸能と、春日部市の児童による囃子神楽が一堂に会する、大変貴重な機会となりました。

FAX:048-973-3801

⇒ **お願いします！**
アンケートにご協力ください！

中面の記事に関するアンケートです。
切手を貼らずにポストへ投函するか、
FAXで返信してください。

ウーマノミクスとは、
ウーマンとエコノミクスを合わせた造語で、女性の力で経済を元気にするという考え方。

切り取り

ウーマノミクスについて質問します

該当する□に✔を入れてください

1.これまでに「ウーマノミクス」という言葉を聞いたことはありましたか？	□ある □ない
2.埼玉県がウーマノミクス推進に取り組んでいることを知っていましたか？	□知っていた □知らなかった
3.現在の埼玉県議会において女性議員の割合は、6～7%ですが、理想的な割合はどのくらいだと思いますか？	%
・まさのレポートをどう思いましたか？	□面白い □面白くない □その他
・次号からのまさのレポートの郵送を希望されますか？	□希望する □希望しない
・県政についての報告会を予定しています。案内を希望されますか？	□希望する □希望しない

フリガナ
お名前　　TEL　（　　）

〒　　－
ご住所

埼玉県議会 2月定例会 山本まさのの一般質問

一般質問の内容を一部抜粋・要約して掲載します。

女性管理職　現6.3%を将来は20%に

埼玉版ウーマノミクスの更なる推進への質問に、上田知事が答弁

ウーマノミクス（Womenomics）とは、
ウーマン（Women）＋エコノミクス（Economics）の造語で、
女性の活躍によって経済を活性化することです。

女性管理職6.3%

「将来は20%に」

知事

増加している状況を説明した。

「一方、県議会の女性議員は質問

民主・無所属3、共産1）しかい

ない。全体（68人）のわずか5・

8%。県内市町村議会の平均女性

議員比率20・4%、東京都議会の

20%、神奈川県議会の13・1%に

比べても極端に低い。

女性の県議会進出は『候補・し

ているが、ある日突然議員は『こ

ればっかは』とどこにおんねんな

あ』。

（政田経行）

3月1日付の埼玉新聞にも掲載されました▶

ウーマノミクス推進ついて

山本まさの　昨年4月からウーマノミクス課が新設され、知事の積極的な姿勢が示された。その後さまざまな取り組みがなされ、徐々に成果が上がってきているが…

- ▶女性のキャリア支援にどう取り組むか
- ▶ウーマノミクスの情報発信を強化すべき
- ▶職場全体の意識改革は？
- ▶県職員における女性管理職20%の目標はいつ頃、どのように達成するのか？

上田知事　女性のキャリア継続支援については、出産後も働き続けられるような支援の仕組みづくりをたくさん行っていきたい。

職場の意識改革には、経営者が女性活用に積極的に取り組むよう啓発する、男性社員が家庭生活に目を向けるようにするという、両面の取り組みで進める。25年度は総合的なウーマノミクスサイトを立ち上げ、情報発信の強化を図る。

県職員の女性管理職割合については、女性が活躍できる職域の拡大を図るほか、管理職ポストへの積極的な登用を進めていく。20%達成はいつとは言えないが、県庁内で運動を進めていきたい。

切り取り

ウーマノミクスに関するアンケートに、ご協力ください！

結果は
まさのレポートで
ご報告します！

郵便はがき

3 4 3-8 7 9 0

508

〔受取人〕
越谷市千間台東2丁目7-11-102
山本まさの事務所 行

県政に関するご意見をお聞かせください

料金受取人払
越谷局承認
164
差出有効期間
平成26年
3月31日まで
（切手は貼らずにお出しください）

今号では、アンケートを実施しました。

この葉書きをダウンロードして投函することはできません。
アンケートにご協力いただける場合は、
葉書き裏面（この号の1面）にご記入の上、FAXしてください。

平成25年2月定例会が2月20日から3月27日まで行われました。

会期中の2月28日、1年5か月ぶりに一般質問を行いました。

久しぶりの一般質問に手を挙げるタイミングを間違えてしまい、議場が笑いに包まれました。

傍聴にも、越谷から様々な方が駆け付けてくださいました。皆様、ありがとうございました。

また、今回の一般質問では、「埼玉版ウーマノミクスの更なる推進」への知事答弁が埼玉新聞に掲載され、大変うれしく思っています。

今号では、２・３・４を取り上げて掲載しました

質問内容と答弁者

1.地方交付税の減額と分権について……上田知事
2.埼玉版ウーマノミクスの更なる推進について……上田知事
3.在宅医療体制の充実について……保健医療部長
4.歯科口腔保健の推進について……保健医療部長
5.学校教育における脱法ハーブ対策について……教育長
6.特別支援学校の授業充実について……教育長
7.ロービジョン支援策について……福祉部長
8.地元問題について……県土整備部長
（1）都市計画道路・越谷吉川線について
（2）大相模調節池の水辺等の利活用の取組について

歯科口腔保健の推進について

山本まさの 埼玉県は国の歯科口腔保健の推進に関する法律制定後、全国で最初に条例を制定した。県ではこの条例を受けて、現在、歯科口腔保健施策を推進していくための計画策定を進めていると聞いているが…

▶具体的な歯科口腔保健の推進は？

▶子どものころからのケアについての計画と具体的な取り組みは？

保健医療部長 平成25年度から3か年の行動計画となる「埼玉県歯科口腔保健推進計画（仮称）」の策定を進めている。具体的指標は、「80歳で20本以上の自分の歯を持っている人を増やす」「訪問診療を実施している歯科医療機関の数を増す」など。

「12歳児の一人平均のむし歯本数が1本未満」という計画指標を達成できていない市町村の小学校に歯科保健指導も行っていく。

在宅医療体制の充実について

山本まさの 「埼玉県地域保健医療計画」の在宅医療の項目に、医療・介護関係者がチームとなって患者・家族をサポートする体制を構築するとある。保健所が積極的に関与し取り組みを推進するともある。私もこれらを大変重要と考えているが…

▼医療機関の受け入れに限界が生じることも予想される中、今後の県の取り組みは？

▼在宅医療の患者情報を共有するシステムの導入を考えては？

保健医療部長 在宅での療養には医師、看護職員、ケアマネジャーなど多くの職種の連携が重要なため、県では研修会を開き、連携を行うリーダーを育成する取り組みを始めた。今後もそれぞれの地域における課題を整理し、関係部局と連携しながら在宅医療体制の充実に努める。

患者情報を共有するシステムについては、課題もあり、まずは関係者の間で共通の理解を得ることが大切と考えている。

一般質問をした議会の終了後に知事室にて記念撮影を行いました。知事室は広くてお雛様が飾られていて素敵な空間でした。

越谷宿の魅力、再発見！

市民団体が、お雛様をめぐって歩くイベントを開催

越谷市の旧日光街道沿いにある個人宅や商店などの約30軒を会場として、3月2日・3日に「越谷宿雛めぐり」というイベントが開催されました。

主催は、旧日光街道・越谷宿を考える会と、NPO法人越谷市郷土研究会です。

当日は、会場となった家や店舗の入口や室内に、江戸時代から明治、大正、昭和にかけての段飾り雛やつるし雛をはじめ、珍しく貴重なものも多数展示されました。

また、北越谷の香取神社の雛人形公開期間とも重なっており、雛人形を堪能できる二日間となりました。

このイベントは、旧日光街道の活性化を目的に、市民団体と地域の方々が力をあわせて開催したもので、今回が初めての催しです。

わたしも見学させていただきましたが、会場となった古い建築物も趣があり、街道の感じと建物、展示物のマッチングが素晴らしいと感じました。普段は車でしか通らない街道を歩くことで、越谷宿の素晴らしさを再認識することができました。

ぜひ、来年以降も開催してほしいと思います。

お気軽に
お立ち寄りください

平日、午前10時～午後6時
開いています

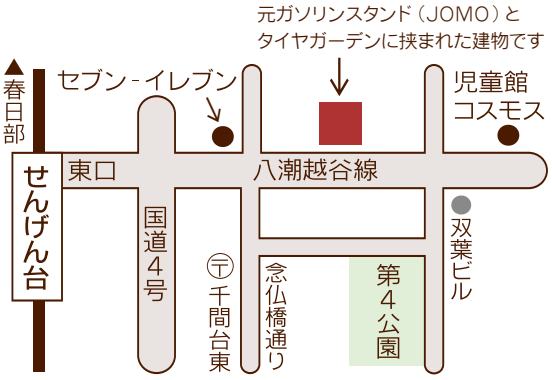
略歴

1959年 愛媛県南宇和郡生まれ
1982年 文教大学教育学部卒業
1982年 埼玉県立越ヶ谷高等学校勤務
（子育て・夫の両親の介護のため数年休職）
1995年 埼玉県立浦和東高等学校勤務
1999年 越谷市議会議員 初当選
越谷市議を3期務める
2011年 埼玉県議会議員 初当選

現在

- 産業労働企業委員会委員
- 少子・高齢福祉社会対策特別委員会委員
- 桜井スポーツ連盟会長
- 上間久里婦人防火クラブ員
- 地域医療を考える市民の会役員
- 学校給食と教育を考える親の会会員
- CAP東埼玉副代表

埼玉県議会 民主党・無所属の会 越谷支部
支部長 **山本まさの** 事務所



〒343-0042 越谷市千間台東2丁目7-11
電話（048）973-3800／Fax（048）973-3801